

第30回アイオノマーシンポジウム in 千葉

テーマ：イオン相互作用による高分子の物性制御と機能発現の最前線

開催趣旨：イオン成分の導入は高分子の凝集構造と物理的性質に大きな影響を与えます。アイオノマーに代表されるイオン性高分子の分子設計は益々精密さを深め、新しい機能が見出されるとともに、工業材料として用途の幅を広げています。本シンポジウムでは、代表的な汎用アイオノマーであるエチレンアイオノマーの基礎研究と用途開発についての最新的话题を Richard T. Chou 氏 (Dow DuPont) と西嶋孝一氏 (三井・デュポン ポリケミカル) より、イオン性エラストマーの自己修復性に関する話題を三輪洋平氏 (岐阜大学) より、ゲル材料の機能制御について黒川孝幸氏 (北海道大学) にご講演いただきます。

主催：アイオノマー研究会 (http://www1.gifu-u.ac.jp/~kutsu_ap/ionomer_index.html)

協賛：日本化学会、高分子学会、日本レオロジー学会、プラスチック成形加工学会

日時：平成 29 年 11 月 24 日 (金) 13:00~18:00

会場：三井・デュポン ポリケミカル株式会社 テクニカルセンター (千葉県市原市千種海岸 6 番地)

会場へのアクセス：JR 内房線姉ヶ崎駅下車 西口よりタクシー10分 (三井化学市原工場敷地内)

(<http://www.mdp.jp/company/map-plant-chiba.html>)

参加費(含要旨集代)：一般 2,500 円(別途 1,500 円をお支払いの方は 1,000 円) 学生 1,000 円

懇親会費：5,000 円

参加申込：本シンポジウムに参加を希望される方は、受付の迅速化のために下記連絡先に電子メール (ionomerjapan@yahoo.co.jp) にて参加申込みをお願いします。その際、氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無を明記してください。

申込先：三井・デュポン ポリケミカル株式会社 テクニカルセンター

フィルム・シートグループ 中田一之

TEL: 0436-62-9688 FAX: 0436-62-9790 E-mail: ionomerjapan@yahoo.co.jp

プログラム

13:00~13:05 開会の挨拶 (会長：岐阜大学 沓水祥一)

13:05~13:50 「Ionomer technology innovation via modification of ion aggregates structure」

ECP Technology, Dow DuPont, Inc., Experimental Station ○Richard T. Chou

13:50~14:35 「アイオノマーを使用した精肉向けスキンパックの開発」

三井・デュポン ポリケミカル株式会社 テクニカルセンター フィルム・シートグループ ○西嶋孝一

14:35~14:50 休憩

14:50~15:35 「室温で自発的な自己修復性を有するアイオノマー」

岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 ○三輪洋平

15:35~16:20 「ネットワーク形成制御によるゲル材料特性の自在制御」

北海道大学大学院 先端生命科学研究院 ○黒川孝幸

16:20~17:50 ポスターセッション

*本シンポジウムでのポスター発表をご希望の方は電子メールにてご連絡ください。当研究会の趣旨に即した内容であれば、どなたでもご参加いただけます。審査対象発表者が 5 名以上のときはポスター賞 (三井・デュポンポリケミカル賞) の審査を行います。

17:50~18:10 閉会の挨拶 (副会長：山形大学 西岡昭博) とポスター賞表彰式

18:30~ 懇親会